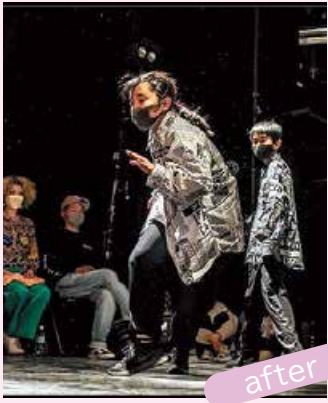




# 別の顔

放課後は



after

たのは幼稚園のとき。小学校5年生からはダンスの優劣を決める本格的なバトルに、お互いソロで参戦したり、ペアを組む2on2で出場したりしてきました。大会には参加年齢の上限が無く、ペアで勝つことは難しかったですが、中学

ダンスは見ている人を楽しませる競技。そのために新しい技を学ぼうという気持ちにさせてくれます。コロナ禍でバトルが減りましたが、今年は2on2もソロも優勝目指して頑張りたいと思います。そして、少しでも鹿屋でダンスをする人を増やしていきたいです。



1年時に鹿児島の大会で初めて優勝することができました。



school

第一鹿屋中学校  
まがた そうし  
(右) 真形 奏心 さん(3年生)

昨年度は学級委員長を務め、粘り強く議論を重ねるなどクラスをまとめる。

つちや らな  
(左) 土屋 来奈 さん(3年生)

笑顔を決やせず誰にでも優しい性格。WBCでは大谷翔平選手を応援するなどスポーツ好き。

2人で一緒に活動しているのはダンスです。多くの種類のダンスを学んでいて、ハウス・ヒップホップ・ソウル・ロックなど週に5日程レッスンを受けています。私たちが一緒に練習を始め

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

## タイムトラベル ~温故写新~

13話

### 大陽初の看護専門学校



▲第1回の入学生は32人。そのほか家族や関係者ら150人が参列し、開校を祝う。

昭和53年4月14日、西原3丁目に市立「鹿屋看護専門学校」が完成し、開校式と初の入学式が行われました。同校は、高等学校を卒業している准看護師に、正看護師の国家試験を受けるための資格が取れる3か年の定時制学校として開校。初代校長には当時の鹿屋市医師会会長の精松良徳氏が就任し、以後医



▲4月5日に行われた入学式では、16期生として30人が入校。なかそのもに、中国望丹香さんが誓いの言葉を述べた。

師会の先生方が歴任されています。同校は総工費1億6,300万円を掛けて前年9月から着工。1万㎡の敷地に建てられた鉄筋コンクリート2階建ての校舎には、普通教室3室のほか看護・調理・化学実習室、図書室など多くの施設が整備されました。その後、平成20年には3年課程の全日制看護専門学校に課程変更し、技術演習や看護学実習など少人数の長所を生かした学習方式を導入。平成23年度以降、全ての卒業生が看護師国家試験に合格するなどの成果を上げ、地元鹿屋だけでなく県内、そして全国各地で卒業生が活躍しています。これまでに送り出した卒業生は354人。保健・医療・福祉分野で活躍する人材を輩出する鹿屋看護専門学校は、今後も地域医療の発展に貢献し続けます。